

会員並びにご家族様

楽しい旅で見聞を広めませんか!!

～滋賀県 近江商人の里を訪ねます～

平素は支部活動に対しご支援・ご協力を頂き、心より厚く御礼申し上げます。
さて第54回友呂岐会のご案内をさせていただきます。今回は近江商人に学ぶと題し、商人の町並み散策で、現在に引き継がれる経営哲学を学び、名水で名高い「居醒め清水」地蔵川の「梅花藻」見学と、蔵元 藤居本家の見学を組み入れました。又友呂岐会恒例の工場見学では蔵元での冷酒の試飲も計画しています。楽しい一時を過ごして頂けると
思います。ご家族ご友人御誘い合わせの上ご参加下さいます様宜しくお願い致します。

記

<日 時> 2014年7月31日(木曜日) ※ 雨天決行します。

<集合場所> 寝屋川市 八坂町 八坂公民館前

<集合・出発時間> 7時45分 (時間厳守) 8時00分出発

<日 程> 10時00分～11時30分 近江八幡市内観光散策(ボランティアガイド案内)

11時30分～12時40分 あきんどの里(近江牛の昼食)

13時30分～14時30分 醒ヶ井水の駅…地蔵川(名水「居醒の清水梅花藻」)

15時15分～16時15分 蔵元 藤居本家(見学・試飲・お買い物)

16時15分～18時30分 八坂公民館前到着予定

<参加費用> 5,000 円 (昼食費は含みます)

<申込方法> 配布の案内に記載された口座に参加費を振り込むか、各地区委員にご連絡ください。

<申込締切> 2014年 7月17日(木曜日) 先着90名で締切(早めにお申込み下さい)

<取消し日> 2014年 7月24日(木曜日) 以降は参加費の返金は致しません。

<問い合わせ> 各地区委員にお願いします。

<注意事項> 女性の方、ハイヒールはご遠慮下さい(散策時足痛発生防止等々)
保険証は必ず持参しておいてください(緊急時に必要)



<友呂岐会世話役> 山本隆夫 (TEL) 上山秀夫 (TEL)
池田真也 (TEL) 植木正明 (TEL)

第54回友呂岐会

2014.7.31

No.1



2号車長山本さん



山元支部長



宮田副支部長



1号車長:上山さん



近江八幡市内散策
あきんどの里：昼食
醒ヶ井居醒の清水・地蔵川梅花藻見学
蔵元藤居本家見学・試飲



散策スタート前



ガイドさん



街並み散策中



八幡堀



近江八幡街並み



八幡堀

第54回友呂岐会

2014.7.31

No.2



メンタムミュージアム



瓦ミュージアム



ウオーリス像



目牟禮八幡宮ハイポーズ



八幡庭



和菓子たねや



目牟禮ガイバレッジ

あきんど

フワー涼しい



あきんどの里で
風食してまーす



近江牛すき焼



第54回友呂岐会

2014.7.31

No.3



居醒の清水



地蔵川清水の妖精・梅花藻



蔵元工場見学



1号車

集合記念写真



2号車



樹齢700年けやき造



大吟醸試飲

社会貢献活動

出前講座の開催

11月22日(土) 昼から市民会館にて寝屋川市保健福祉部職員を講師に招き「出前講座」を、23名参加の下、実施しました。支部の社会貢献活動は「清掃」と「福祉施設への備品贈呈」が大きな柱ですが、この活動が、市の福祉行政とどの様な係わりがあるのか?改めて見識を広げる機会となりました。



講座参加の皆さん

又、二部として「体験AEDを使ってみよう」をP社から講師を招き機器の使い方学びました。



会員のAED講習風景

第54回友呂岐会

第54回友呂岐会が好天気の中7月31日(木)に開催されました。今回は近江商人に学ぶと題し、商人の町並み散策で、現在に引き継がれる経営哲学を学びました。更に名水で名高い「居醒め清水」地蔵川の「梅花藻」見学と蔵元「藤居本家」の見学を組み入れました。

当日は、バス2台・参加者69名で近江八幡へ向けて出発しました。最初はボランティアガイドさん4名による近江八幡市街地のガイドを熱心に案内して頂きました。当日は暑い中歴史的な建造物を見学しました。その後、楽しみの近江牛のすき焼きが待つ「あきんどの里」へ向かいました。



あきんどの里の昼食

屋食はゆったりとした涼

しい場所で参加者の皆様には内容を含めて満足されておりました。次の目的地は琵琶湖の湖岸道路をひた走り米原の醒ヶ井に到着しました。



地蔵川の梅花藻

その後、地蔵川に咲く「梅花藻」を見学し冷たい清水を堪能できました。最終目的地の蔵元「藤居本家」のある愛荘町へ向かいます。蔵元では、当主自ら酒蔵案内を頂きました。その見学の蔵では伊吹の雪解け水が百年かけて地下水となつて湧き出てくる井戸水の試飲と建造物として重要な大きな柱のある酒蔵見学に圧倒された時間を過ごす事が出来ました。見学後は、大吟醸の試飲を楽しみました。

又、珍しいお酒で造った梅酒の試飲も楽しみながら、お土産物を沢山抱え帰路に着きました。年々猛暑が厳しく当日は36度を超える気温の中

で実施しましたが、来年



藤居本家にて

度は実施時期の見直しを検討したいと思えます。帰りは大きな道路の混雑もなくほぼ定刻に全員無事に到着出来ました。

鉢かつぎ姫五話

初瀬姫が生まれて乳母

町四)にあります。さて後妻の浅路を中心とした寝屋敷は、身内の甥が木津の渡し場で事件を起し騒動となり浅路の奸悪な行いから家運は傾き没落しました。実高は修行者となり旅に出ました。初瀬姫は亡母照見の追善供養をする為に長谷寺(初瀬寺)へお参りしました。「初瀬姫だ、初瀬だ」と近くの人々が噂をしていきます。丁度その時父の実高が来ていました。ここで父子は再会しました。父の実高は姫を家敷から追い出したことを後悔し罪の消滅の為に霊社仏閣を拝していると語りま



乳母・おこんの屋敷跡

照見の方の夢で京で幸せに暮していることを知り安堵しやがて88才でこの世をさりました。乳母・おこんの屋敷跡は現在寝屋公園(寝屋新

ウォーキングラリー

まるごと爽健の一環としてウォーキングラリーは2年目を迎えました。昨年の東海道、中山道の街道に続き今年度は西国三十三箇所巡りに挑戦しています。西国三十三箇所巡りは一番から順番に巡るのではなく、前編・後編に分け積算距離が等分出来る様に設定されています。前編は十六箇所を既に9月から11月にかけて38名の会員が参加しました。



西国三十三箇所巡り

後編は来年1月から3月にかけて残りの十七箇所を体力に応じ4コースに分けて巡ります。今年度は年間を通じ(3回分の街道めぐり)積算歩行距離上位3名の会員には来年度の支部総会にて表彰・記念品を贈る事になっています。皆さんの積極的な参加をお待ちしています